

# 宮城県感染症発生動向調査情報

2023.6.5 ~ 2023.6.11 - 第23週 -

令和05年06月15日発行

## 1. 集計

上段は患者発生数、下段は定点当たり

疾 病	保 健 所					仙 台 市	宮 城 県 (含 む 仙 台 市)	
	仙南	塩釜	大崎	石巻	気仙沼		患者数	累計
水痘	3 0.75	2 0.20		2 0.33		5 0.19	12 0.22	106
流行性耳下腺炎			1 0.17			2 0.07	3 0.05	41
感染性胃腸炎	48 12.00	40 4.00	16 2.67	14 2.33	1 0.50	183 6.78	302 5.49	8,050
手足口病		5 0.50	13 2.17			5 0.19	23 0.42	62
伝染性紅斑						2 0.07	2 0.04	23
突発性発しん	2 0.50	2 0.20	2 0.33	3 0.50	1 0.50	8 0.30	18 0.33	380
ヘルパンギーナ	1 0.25		79 13.17	2 0.33		101 3.74	183 3.33	271
インフルエンザ	8 1.14	44 2.75		6 0.60		35 0.80	93 1.02	8,189
新型コロナウイルス感染症	35 5.00	98 6.13	53 5.30	46 4.60	3 0.75	229 5.20	464 5.10	2,056
咽頭結膜熱	4 1.00	5 0.50		2 0.33		24 0.89	35 0.64	272
流行性角結膜炎		1 0.33		1 1.00		1 0.17	3 0.25	60
急性出血性結膜炎							0 0.00	0
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	5 1.25	1 0.10	2 0.33	1 0.17		12 0.44	21 0.38	470
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)							0 0.00	2
無菌性髄膜炎							0 0.00	1
マイコプラズマ肺炎							0 0.00	13
クラミジア肺炎(オウム病は除く)							0 0.00	0
RSウイルス感染症	9 2.25	10 1.00	6 1.00	6 1.00	2 1.00	84 3.11	117 2.13	804
感染症胃腸炎(ロタウイルス)							0 0.00	0
拡 張 疾 病	マイコプラズマ肺炎(小児科)		1		1	2		
	川崎病		2					
	不明発疹症					1		

※ 新型コロナウイルス感染症の累計は第19週からの数値

※ 今週のインフルエンザによる入院患者報告(仙台市を含む基幹定点報告) 0例

## 2. 全数報告疾病

1類感染症: 報告なし

2類感染症: 結核(患者(確定例))

大崎管内 女性1名(第22週)

仙台管内 女性3名

結核(無症状病原体保有者)

大崎管内 男性1名(第22週)

仙台管内 男性1名

結核(疑似症患者)

仙台管内 女性1名

3類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症

仙台管内 男性1名(O157)、女性1名(O126)、

女性2名(O型不明)

4類感染症: 報告なし

5類感染症: 侵襲性肺炎球菌感染症

塩釜管内 女性1名

梅毒

塩釜管内 男性2名(第22週)、女性1名

仙台管内 女性1名

## 3. 宮城県感染症対策委員会情報解析部会

【定点把握対象疾患】

〔ヘルパンギーナ〕

大崎管内で警報レベルを超えました。

## 【病原体検出情報】

～宮城県保健環境センター～

感染性胃腸炎患者より

塩釜管内

第22週採取分 /ロウイルスGⅡ群

3件

～仙台医療センターウイルスセンター～

確定

中間報告

第20週採取分

第21週採取分

第22週採取分

(5.15～5.21)

(5.22～5.28)

(5.29～6.4)

インフルエンザウイルスA(H3)

0件

1件

0件

RSウイルス

0件

0件

2件

## 【新型コロナウイルス ゲノム解析結果】

塩釜管内

第20週採取分 オミクロン株 XBB.1.16.1

1件

## 4. 今週のコメント

【新型コロナウイルス感染症】

今週から新型コロナウイルス感染症の県内の定点医療機関数が91か所(うち仙台市44か所)に変更になりました。県内の定点医療機関からの患者報告数は前週の467名から464名とほぼ横ばいで推移しています。今後も引き続き動向に注意して、基本的な感染対策に努めてください。

【ヘルパンギーナ】

ヘルパンギーナは、発熱と口腔粘膜の水疱性の発疹を特徴とした急性ウイルス性の咽頭炎です。乳幼児を中心に夏季に流行がみられ、いわゆる夏かぜの代表的疾患です。原因は、エンテロウイルス属のkokosakkyuウイルスA群の感染によるものが多くみられます。今週県内の患者報告数が増加しており、大崎管内で警報レベルを超えました。感染経路は接触感染を含む糞口感染と飛沫感染です。家庭内のほか、学校・保育園等の集団生活での感染に特に注意し、予防対策に努めてください。

宮城県保健環境センター(宮城県結核・感染症情報センター)

電話 022-257-7228

FAX 022-256-3362

HPアドレス: <https://www.pref.miyagi.jp/site/hokans/kansen-center.html>

宮城県保健福祉部疾病・感染症対策課

電話 022-211-2632(新型コロナウイルス感染症に関するお問い合わせ)

宮城県定点週報告対象疾病の推移

